

神奈川県民ホール開館 30 周年記念事業

松山バレエ団
『眠れる森の美女』全幕

10 月 23 日(土) 16:00 開演 神奈川県民ホール 大ホール

森下洋子・清水哲太郎 松山バレエ団総出演

音楽 P.I.チャイコフスキー 演出・振付 ルドルフ・ヌレエフ
指揮 河合尚市 管弦楽 東京ニューフィルハーモニック管弦楽団
装置・衣裳デザイン ニコラス・ジョージアデス

豪華絢爛な舞台をオーロラ姫が華麗に舞う！

神奈川県民ホールでは、開館 30 周年記念事業として、松山バレエ団による『眠れる森の美女』全幕を上演いたします。この作品は 20 世紀最高のダンスール・ノーブルと言われた故ルドルフ・ヌレエフによる演出・振付です。チャイコフスキー三大バレエの中でもとりわけ見応えのある『眠れる森の美女』をヌレエフは「バレエ中のバレエ」と呼びました。衣裳、装置音楽の使い方などすべてにおいて観客に対するヌレエフのサービス精神が発揮された、密度の濃い重厚な舞台に仕上がっています。

主役のオーロラ姫には世界のプリマ森下洋子。フローリムント王子には清水哲太郎。そして松山バレエ団総出演で、神奈川県民ホールならではの大きな空間を生かした、豪華絢爛な舞台が立ち現れます。

待望の横浜公演。ぜひご紹介ください。

あわせて主演の森下洋子が今回の『眠れる森の美女』について語るインタビュー記事を添付いたします。ご一読ください。

S 9,000 円 A 7,000 円 B 5,000 円 C 3,000 円 学生 2,000 円